

令和2年度 福島区運営方針改定履歴

改定 番号	改定年月	変更項目	変更内容	備考
1	2年10月	【様式2】 経営課題1 具体的取組 1-1-2	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「プロセス指標」を変更する。 ・(下線部を変更)①小学校： <u>7校</u> 以上参加➡(変更後)4校 ・(下線部を変更)②中学校： <u>3校</u> 参加、訓練を受けて良かったと回答した割合：85%以上(参加者アンケートによる) ➡(変更後)2校	中間振り 返り 進捗状 況によ り変更
2	2年10月	【様式2】 経営課題1 具体的取組 1-1-6	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「当年度の取組内容」を変更する。 ・(下線部を変更)安全なまちづくりの実現に向け、警察等の関係機関と連携し啓発活動を年 <u>50回</u> 以上実施する ➡(変更後)25回	中間振り 返り 進捗状 況によ り変更
3	2年10月	【様式2】 経営課題1 具体的取組 1-2-2	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「プロセス指標」を変更する。 ・(下線部を変更)年間 <u>1000件</u> 以上のマッチングをめざす。また、活動登録数80名をめざす。➡(変更後)400件 ・(下線部を変更)【撤退・再構築基準】マッチング件数が <u>600件</u> 未満の場合は事業を再構築する。➡(変更後)100件	中間振り 返り 進捗状 況によ り変更
4	2年10月	【様式2】 経営課題1 具体的取組 1-3-2	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「プロセス指標」を変更する。 ・(下線部を変更)新たに地域活動協議会とNPO及び企業等とが連携した取組を行った件数： <u>5件</u> ➡(変更後)1件 ・(下線部を追加)【撤退・再構築基準】上記取組が <u>未実施かつ連携協働等について年1回以上検討・交流できる場の提供も未実施</u> の場合は、支援の方法を見直すなど事業を再構築する。	中間振り 返り 進捗状 況によ り変更
5	2年10月	【様式2】 経営課題1 具体的取組 1-3-5	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「当年度の取組内容」を変更する。 ・(下線部を変更)誰もが気軽に参加できるイベント等の情報など、活動のきっかけとなる情報を年1回以上収集・発信し、市民活動への参加を呼びかける(区広報紙において誰もが気軽に参加できる地域活動の情報を年 <u>3回</u> 以上発信する)。 ➡(変更後)1回	中間振り 返り 進捗状 況によ り変更
6	2年10月	【様式2】 経営課題2 具体的取組 2-1-1	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「当年度の取組内容」を変更する。 ・(下線部を変更)家庭での関わり方と、養育者同士の交流を目的とした親子教室を開催(1クール6回× <u>2クール</u>) ➡(変更後)1クール	中間振り 返り 進捗状 況によ り変更

7	2年10月	【様式2】 経営課題2 具体的取組 2-1-2	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「当年度の取組内容」を変更する。 ・(下線部を変更)発達障がい児の親によるグループカウンセリングの実施(年<u>12回</u>)⇒(変更後)11回 ・(下線部を変更)乳児(1歳未満)とその保護者を対象とした「赤ちゃん広場」の実施(年<u>12回</u>)⇒(変更後)9回	中間振り返り進捗状況により変更
8	2年10月	【様式2】 経営課題2 具体的取組 2-2-1	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「当年度の取組内容」を変更する。 ・(下線部を変更)②区内<u>3小学校、3中学校</u>に運動に関心をもってもらうためのゲストティーチャーを派遣する。 ⇒(変更後)小学校3校、中学校1校	中間振り返り進捗状況により変更
9	2年10月	【様式2】 経営課題2 具体的取組 2-2-2	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「当年度の取組内容」を変更する。 ・(下線部を変更)①区内の中学生を対象に、基礎学力の向上等、子どもの習熟に応じた学力向上及び学習習慣の形成を図るため、課外学習事業を実施する(週2回 2時間、<u>4月～3月</u>)。⇒(変更後)6月～3月 ・(下線部を変更)②区内の小学校5校を対象に、児童の学習習慣の形成等を目的に1校あたり週1～2回(1回あたり1時間)民間事業者を派遣し指導を行う(<u>6月～3月</u>)。⇒(変更後)7月～3月	中間振り返り進捗状況により変更
10	2年10月	【様式2】 経営課題2 具体的取組 2-2-3	本取組は令和2年度に教育委員会事務局において24区分を一元化して実施することとなっていたが、移行後の運営がスムーズにいかない場合は、区役所からの支援を要する可能性があった。9月末時点において順調に取組が実施出来ており、区役所からの支援が不要となったため、運営方針から削除することとする。 ・具体的取組2-2-3を削除	中間振り返り進捗状況により変更

11	2年10月	【様式2】 経営課題3 具体的取組 3-1-1	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「当年度の取組内容」及び「プロセス指標」を変更する。 「当年度の取組内容」 ・(1番目の下線部を変更、2番目の下線部を削除)区の特性を活かした<u>集客力の高いイベントをはじめ次の取組みを実施する。</u>⇒(変更後)満足度 ・(削除)「<u>のだふじ</u>」の主な観賞スポットとして藤棚を再整備した下福島公園において、区の花「<u>のだふじ</u>」を活用したイベントの実施(<u>のだふじまつり</u>年1回) ・(下線部を削除)区の主要ターミナルである野田阪神駅前周辺地域の活性化に向けた駅前広場の活用(<u>ノダヤオン</u>年16回以上) ・(削除)ほたるまちのにぎわりづくりの取組み(<u>ほたるまちジャズライブ</u>年1回) ・(下線部を削除)「<u>おおさかふくしま・中之島ゲート海の駅</u>」において水辺エリアの魅力を高めるイベントの実施(<u>ふくしま水辺フェス、ざこばの朝市</u>年5回以上) ・(下線部を削除)都市景観資源などを活用した区の魅力発信の取組み(<u>まちあるき</u>他年5回) ・(下線部を削除)商店街が実施する活性化事業の広報協力(<u>商店街夜店</u>年4回) 「プロセス指標」 ・(下線部をそれぞれ順に変更)イベント開催回数:<u>年6回以上／およそ2カ月に1回、来場者数:70,000人</u>イベント来場者を対象としたアンケート調査により、「<u>また来たい</u>」との回答:90%以上⇒(変更後)満足度、参加者、魅力を感じた ・(1番目の下線部を削除、2番目の下線部を変更)【<u>撤退・再構築基準</u>】<u>イベント来場者数が目標の半数(35,000人)未滿、もしくは同上アンケート調査の結果、「また来たい」との回答が50%未滿であれば事業を再構築する。</u>⇒(変更後)魅力を感じた	中間振り返り進捗状況により変更
12	2年10月	【様式2】 経営課題4 具体的取組 4-1-1	新型コロナウイルス感染症の影響により取組が進められなかったため、以下のとおり「当年度の取組内容」を変更する。 ・(下線部を削除)。<u>また、より活発な意見交換や施策への意見反映にむけて、委員が行政の仕組み等に関する知識や情報を深めることができる場や意見の出しやすい環境で活発な議論を行うための少人数型意見交換会「区政会議ラウンドテーブル」を継続実施すると共に、委員からの意見に対してフィードバックを徹底する。</u> ・(下線部を変更、最後のカッコ書きを追加)区政会議 <u>本会議3回、部会2回</u>×2部会実施(書面開催を含む) ⇒(変更後)本会議2回、部会1回 ・(削除)区政会議ラウンドテーブル 2回実施	中間振り返り進捗状況により変更